

3月16日（水）に発生した福島県沖を震源とする地震の 電気料金への影響について

3月16日（水）に発生した福島県沖を震源とする地震の影響により、東日本エリアにおいて一部の火力発電所が継続的に停止していることに加え、更なる電源の計画外停止や悪天候による太陽光出力の低下などにより、東日本エリアにおいて電力需給が非常に厳しい状況が続いています。

東日本エリアにおいての一部の火力発電所の停止に加えて、寒波による電力需要の増加や、ロシア・ウクライナ情勢の悪化等によるエネルギー関連の原料価値の高騰をうけ、発電に必要な液化天然ガス（LNG）や原油などの化石燃料の価格に影響し、日本卸電力取引所（JEPX）の電力取引価格が高騰しております。旧一般電気事業者の定めを元にした燃料費調整額が昨年 비해全国的に値上がりしていることに加えて、当社の調達調整費が JEPX 市場の電力取引価格に連動するため、電気料金が上昇しており、需要家様へのご請求が従来より高くなっております。当社では需要家様のご負担を軽減させていただくため、本来ひと月でご請求させていただく調達調整費を、高騰時に関しては12分割でご請求させていただく対応をとっております。詳細に関しましては、昨年10月から11月にかけて周知しております約款の変更点でご確認いただくか、当社までご連絡くださいませ。

また、地震の影響で停止中の火力発電所においては、設備の健全性確認等を実施中となり、復旧時期は現時点で未定、復旧に時間を要する見込みとなっており、電力供給力が不足する可能性がございます。つきましては、ご家庭や職場などにおいて、不要な照明を消し、暖房温度の設定を20度とするなど、日常生活に支障のない範囲で節電にご協力いただきますようお願いいたします。

以上

JP エネルギー株式会社

連絡先：050-3160-8479（お客さまセンター）

 **JP ENERGY**